

意見文の書き方

() () 年 () () 組 () () 番 氏名 ()

●文章を書く手順

(1) 動機を活かす … 文章を書くという行為のもととなる表現意欲や感動を動機という。文章を書くに当たって、この動機を活かすことが大切である。

(2) 主題を決める … 何を書くかは文章の生命とも言える大事なことだ。自分が是非書いてみたいこと、また、書く価値のあるものを主題として設定し、それを文の形で表しておく。

(3) 材料を集める
① 材料をたくさん集める。日常生活で見聞したこと、本や新聞・テレビから間接的に得た知識、自分自身で感じたり、考えたりしたことなどができるだけ多くメモやカードに書き付けておく。
② 材料を整理する。集めた材料を、主題に照らし合わせて取捨選択する。この時、関連のあるものを小グループにまとめておく。

(4) 構想を立てる … 主題を効果的に表現するために、材料をどのように配列し、どのような順序で、どのへんに「やま」を持つてくるかなど考えることを構想という。構想の基本型としては次のようなものがある。

- ① 「序破急」 ‖ 三段構成【序・本文・結び】
- ② 「起承転結」 ‖ 四段構成【問題提起・問題提示(説明)・展開(論証)・結論】

(5) 叙述・表現する
① 分かりやすい言葉で、文章は言葉を連ねたものであるから、言葉のよしあしが文章のよしあしを決定する。わかりやすい、やさしい言葉を組み合わせ、自分の思想や意志や感情を明確に表現する。
② 書き出しと結び。書き出しは、その文章の第一印象を作る大事な箇所である。やはり効果的なものにする必要がある。最後の結びも大事である。書き出しと照応させて引き締まったものになりたい。

(6) 推敲する … 文章を書き上げたら、読み直して次の点を推敲する。

- 〔内容面〕
 - ① 書こうとしたことが充分書き表せているか。
 - ② 段落・構成は適当か。
 - ③ 部分的な表現で矛盾や飛躍や独断がないか。
- 〔形式面〕
 - ① 各文は正しい形になっているか。
 - ② 文体の不統一になってないか。(常体―ダ・デアル体 敬体―デス・マス体 の混用など)

●構成の基本型

〔Ⅰ型〕
・問題提起 … 現状や経験したことなどを挙げる。
・説明 … 何故問題となるのか具体的に書く。
・論証 … 理想的な状態とはどんなであるかを示す。
・提案 … 解決策、主張を明確に示す。

〔Ⅱ型〕
・問題提起 … 現状、経験を挙げる。
・説明 … 何故問題となるかを具体的に書く。
・論証① … 自分の意見を支える事実や論拠を示し証明する。
・論証② … 自分と反対の意見を挙げ、対比し自説を強調する。
・結論 … 自分の意見を書く。

●注意事項

- (1) 自分が論じられる見通しのあるものを取り上げる。
- (2) 独断や受け売りにならぬよう、客観性を・独自性のある自分の見解をまとめ、明確に述べる。
- (3) 意見と事実ははっきり分けて書き、意見は確実な論拠に基づいて述べる。

●意見文題材一覧表(参考であって、この中から題材を選ぶわけではないので注意)

- | | | | | |
|------------|------------|---------|-----------|---------------|
| ・学ぶことの意義 | ・今できることを | ・時の大切さ | ・友情について | ・高齢化社会と年金問題と私 |
| ・有意義な高校生活 | ・部活動から得たこと | ・スポーツと私 | ・部活と学業 | ・一冊の本との出会いから |
| ・心の触れ合いを | ・高校生活と校則 | ・家族とは | ・母に学ぶ | ・かけがえのない家族 |
| ・祖母からの贈りもの | ・生命の尊厳 | ・言葉の持つ力 | ・老人問題について | ・交通事故に思う |
| ・生きることの意味 | ・ひとすじの道 | ・平和の意味 | ・いじめについて | ・沖繩の米軍基地において |
| ・勇気を待って | ・我が青春の感動 | ・環境と科学 | ・夢に向かって | ・障害者の福祉と人権 |
| ・携帯電話と私 | ・沖繩文化について | ・読書について | ・環境問題を考える | ・同じ地球に住む仲間として |